

2025 年度 運転と地域移動支援研修

「運転したい」と言われた時に

クライアントに応えられる OT になろう

～青森県作業療法士会みんなでつくる自動車運転再開支援～

目 的：2025 年度より本会の常設委員会として「運転と地域移動支援推進委員会」が新設されました。青森県の自動車運転免許保有率は高く、運転を行えなければ暮らしていけないと作業療法対象者からの声をよく耳にします。しかし、青森県で自動車運転再開支援を行っている施設は少なく、会員の皆さんは対象者の「運転したい」という声にほとんど応えられていないのが現状ではないでしょうか。本研修会では、主に脳血管疾患の対象者を中心に、基本的な支援手順を理解して頂くことと、青森県の各地域における支援についてどのような例があるか知っていただき、運転支援について地域でどのようなことができるかを共に考えることを目的としています。自動車運転再開支援初心者はもちろん、今まで支援を行ってきた方にもぜひ参加していただきたいと思います。奮ってご参加ください。

※研修時、アンケート調査を行い、会員に今後どのような知識・情報が必要なのかをより詳しく検討し次年度へ繋げますのでご協力をお願いします。

対 象：青森県作業療法士会会員

主に、脳血管疾患の対象者を支援している方、自動車運転再開支援の経験がない方、自動車運転再開支援の必要性はあるものの支援の仕方がわからない方

日 時：2025 年 11 月 22 日（土）9:00～10:30（受付 8:50 から）

※申込締切 11 月 14 日（金）正午まで

場 所：オンライン開催（オンラインミーティングアプリ ZOOM を使用）

受講料：無料

内 容：

講義 「脳血管疾患の自動車運転再開支援の大まかな手順について」

支援例紹介「神経心理学的検査やドライビングシミュレータの訓練・評価で問題があったが、実車評価では良い結果となった症例」

「神経心理学的検査は問題ないがドライビングシミュレータや実車評価で問題があった症例」

「右片麻痺により運転補助装置を取り付けた症例」

プログラム：

8：50～9：00	受 付
9：00～9：20	講義 「脳血管疾患の自動車運転再開支援の大まかな手順について」 運転と地域移動支援推進委員会 委員長 メディカルコート八戸西病院 佐々木 清美 氏
9：20～9：40	支援例紹介 「神経心理学的検査やドライビングシミュレータの訓練・評価で問題があったが、実車評価では良い結果となった症例」 運転と地域移動支援推進委員会 委員 青森敬仁会病院 齋藤 晃 氏
9：40～10：00	支援例紹介 「神経心理学的検査は問題ないがドライビングシミュレータや実車評価で問題があった症例」 運転と地域移動支援推進委員会 委員 メディカルコート八戸西病院 五十嵐 陽子 氏
10：00～10：20	支援例紹介 「右片麻痺により運転補助装置を取り付けた症例」 運転と地域移動支援推進委員会 委員 弘前脳卒中・リハビリテーションセンター 齋藤 曜子 氏
10：20～10：30	質疑応答

【申し込み方法】

以下の QR コードを読み取り（または URL に接続し）、以下の項目を入力してください。

【QR コード】



【URL】

<https://forms.gle/jxUWJU3epjdT946C6>

【入力項目】

- ① メールアドレス（zoom 接続情報と資料をお送りします）
- ② 氏名 ③フリガナ ④所属 ⑤OT 協会会員番号 ⑦電話番号

【注意事項】

- ・申し込み完了後、登録内容を自動返信する設定にしています。届かなかった場合は再入力をして送信してください。
- ・研修会3日前までに zoom 接続情報と研修会資料をお送りいたします。届かない場合はお手数ですが、お問い合わせください。
- ・事前に通信状態が安定した環境を確保し、研修中に通信が途切れることがないようにしてください。
- ・他、お気軽にお問い合わせください。

<お問い合わせ先>

青森県作業療法士会 地域社会振興部

阿世知知子

E-mail : aomori03kensyuu@gmail.com